

長泉寺だより

真言宗
御室派

薬園山長泉寺

〒700-0807

岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL(086)223-7450

FAX(086)221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ: www.chosenji.net

第 312 号



人間はわかり合えるのか？

社会を見渡してみても、歴史を振り返ってみても、宗教、民族、政治は対立の連続だ。残念ながら人間はわかり合えた試しがない。

様々な仏菩薩が、過不足なくそれぞれの個性を発揮している世界——仏教ではそれを「曼荼羅」で表現する。曼荼羅には、多様性を尊重するという強い意志がある。決して一つの価値に執着しない。曼荼羅は悟りの世界を表現したものであり、同時に、仏教徒がめざす世界でもある。もし「人間はわかり合えるのか？」という問いに曼荼羅的に答えるとすると、「人間は、わかり合えなくていい。」となるように思う。

人間は、わかり合えなくていい。

私たちは、わかり合えることを善、わかり合えないことを悪、と決めつけてはいないだろうか。

ひともし

もちろん、わかり合えれば嬉しいし、わかり合えなければ淋しい。しかし、わかり合えなくたって相手は決して敵ではない。みんながみんな、わかり合えなくても良いではないか。わかり合えないのに、無理にわからしめようとすると対立する。犠牲が出る。戦争になる。

いろいろな考え方があっていいのだ。曼荼羅に描かれる多様な仏菩薩は、きつとそのことを説いている。「わかり合えなくていい。」のであれば、世界は少し楽になる。同時に、わかり合えないからこそ、武装は危険だ。あぶなすぎる。(龍)

平成31年正月修繕落慶法会予定 平成30年2月～12月工事予定

「未来の檀信徒に安心、安全な本堂を継承する。」

長泉寺本堂修繕奉讃会にご協力下さい

一口金五万円特別協賛一口金一百万円

任意のもので、くれぐれもご無理のないよう宜しくお願いします

長泉寺本堂修繕奉讃会

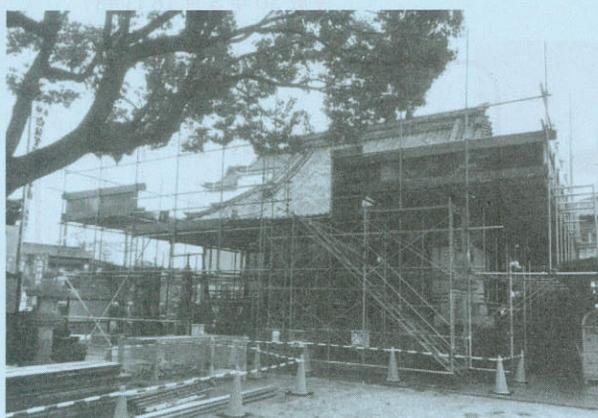
会長 岩見徹 (第14期長泉寺総代長)

発願主 宮本龍門 (第27世長泉寺住職)

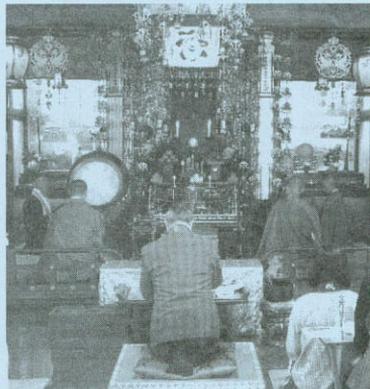
本堂大改修工事始まる

当山本堂「瑠璃光殿」の大改修工事が今月、いよいよ始まりました。現在は、工事に必要な足場を設置する作業に取り掛かっております。

樂陽廟等へのお参りは、これまで通りいつでも（朝8時〜夕方5時）可能ですが、工事車両や資材等が境内にございますので、くれぐれもご注意ください。また、どうぞよろしくお願いいたします。



現本堂を見納める集い



長泉寺本堂修繕奉讃会（会長・岩見徹総代長）は、本堂大改修工事を控えた2月8日日本尊薬師如来ご縁日に「現本堂見納会」を開催し、檀信徒の皆様ご参集のもと、工事の安全祈願法要を執り行いました。

平成二十一年に龍門住職が晋山して以降、何度も協議を重ねてきたこの大事業がいよいよ始まるということで、新しくなる本堂への期待とこれまでの本堂への感謝の思い、並びに長泉寺檀信徒各家の繁栄を願いながら、本尊薬師如来様に皆様と手を合わせました。

併せて先代の光研名誉住職が「現本堂の由来」について講話し、戦後の困窮した時代に行われた現本堂の建設が当時の檀信徒の皆様にとつてどれほど大変な事業であったか、またそこに込められた願いについて触れられ、今般の大改修工事の意義を集まった皆様と共有しました。



節分「星まつり」



2月3日、恒例の節分「星まつり」を奉修しました。

土曜の夜ということもあり百名を超えるお参りをいただき、本堂が大変賑わいました。法要では、檀信徒皆様の除災招福、厄除祈願を祈る「星供」に釜鳴護摩を併修。清興では恒例の備前太鼓普及会の皆様による獅子舞が奉納されました。関係者皆様には心より御礼申し上げます。

本堂修繕奉讃者御芳名

平成三十年一月一日〜二月未受付

特別協讃者

宮本啓子

大西健一

奉讃者

長尾良則

延壽院(総社市)

乾義之

㈱リョービツアーズ

西田美智子

金田勉

金子隆洋

岡徹・西岡昭恵

寺村昭子

藤原久子

浅田悦子

沖田信子

高取邦子

高橋智之

日名喜代子

小橋鈴子

磯山美代子

磯山義明

井口三恵子

松田恭子

松本政子

本山和彦

敬称略

いただきました御志に対し

衷心より御礼申し上げます。

長泉寺本堂修繕奉讃会

杖心会

静岡白須賀参り



公は帰岡後、その観音を白須賀観音として後楽園慈眼堂に祀られますが、今は縁あつて当山に祀られています。

お参り後、杖心会一行は浜松市を観光し、楽しい時間を過ごしました(参加二十三名)。

合唱団コーロ・ナーガの声響く

長泉寺合唱団コーロ・ナーガは、佐々木英代先生が主宰する

「コンサート環」に出演(一月十四日於・ルネスホール)。美しい歌声を響かせました。

「平和を歌おう」をテーマに二年前の秋に結成したコーロ・ナーガですが、初めて歌に挑戦してみたという方もいらつしやる中、佐々木先生ご指導のもと

ご注意

本堂修繕工事期間中は、本堂でのご法事を承ることができませんのでご注意下さい。

楽陽廟でのご法事、並びにご参拝はこれまで通り可能ですので、永代供養をされている御方はご安心下さい。

なお、工事資材や車両等が境内の一部を占有することがありますので、その際はくれぐれもご注意いただきますよう宜しくお願いします。



入念に練習を重ね、今ではとても美しいハーモニーを奏でる団に成長しました。今年の6月には日中友好訪問団として中国洛陽市を訪問し、音楽交流も行います。

どなたでも参加いただけますので、ご興味のある方はお気軽にお問合せ下さい(086・223・7450)。歌をうたつて元気に過ごしましょう!

「3.11への祈り おかやま」 2018年3月10日(土)開催



3.11への祈り
おかやま実行委員会

龍門住職も委員をつとめる「3・11への祈り おかやま」実行委員会は、二〇一一年三月十一日に発生した「東日本大震災」の犠牲者を追悼し、原子力にたよらない未来を祈る表題のイベントを三月十日、岡山市内で開催しました。

午前中は、石山公園(岡山市北区石関町)でトーク&ライブ(出演・あぶりらんぼハブヒロシ、他)、その後、岡山駅前まで「さよなら原発ウォーク」を実施(参加約三〇〇名)。午後には岡山バプテスト教会(同北区田町)で追悼会を開き、犠牲者の追悼と原子力にたよらない未来を願い、仏教、キリスト教、黒住教がそれぞれ祈るとともに、参加者で黙祷を捧げました(参加約一〇〇名)。

長泉寺寺子屋文化講座



一月二十日(土)、「第十五回 長泉寺寺子屋文化講座」を開催しました。

今回は、「お正月はどこから来るの?」岡山の正月行事」と題し、岡山民俗学会の大倉寿仁先生がご講演。

先生は、岡山各地の多くの正月行事をご紹介下さるとともに、それらの文化の意義についてご教示下さいました。

面白かったものの一つが「お餅つき」。お餅つきは近所や親類がなるべくたくさん集まってやるのが良いのだとか。なぜなら、お餅つきはみんな「つきあう」もの。「付き合い」が大事なのはいつの時代も変わりません。そして、ついたお餅は必ず最初に神様仏様にお供えをすること。

「お正月はどこから来るの?」という演題でしたが、その答えはズバリ「感謝」であると。家族への感謝、周りの方々への感謝、ご先祖様への感謝、大自然への感謝……。

そういう様々な感謝の念があるからこそ、みんなでお正月をお祝いするのでしようし、その文化を通じて、大切なものをつかり大切にできる人間を地域で育てていくことができる。あらためて、お正月文化の奥深さ、そしてその大切さを学ばせていただきました。

RNN東日本大震災慰霊祭

RNN人道援助宗教NGOネットワークは、三月十一日に黒住教本部神道山御日拝所(岡山市北区尾上)にて表題の慰霊祭を開催。天台宗、金光教、カトリック、立正佼成会、黒住教、真言宗の七教団が集い、それぞれが各宗教に基づいて祈るとともに、震災発生時刻の二時四十六分には、ともに黙祷を捧げました。

真言宗は、当山の光研名誉住職が導師をつとめ、略土砂加持法要を厳修。光明真言の功德力を以つて、犠牲者の菩提、東日本の復興、原発事故の無事収束、被災されたすべての方の安寧を祈念しました。

今年で七年が経ちますが、被災地では未だ暮らしの再建は果たされていません。仮設住宅で暮らされている方が今なお三万人。避難者数も依然七万人を超えています。

当山では「長泉寺ボランティア基金」にて、東日本大震災をはじめ各災害における救援活動を支えるため、皆様に募金を呼び掛けています。集められた募金は、RNNを通じて認定特定非営利活動法人AMD Aに委託されます。引き続きのご協力をよろしく願います。



RNN人道援助宗教NGOネットワーク・・・委員長：永宗幸信(天台宗本姓院住職)、事務局長：黒住宗道(黒住教教主)、副委員長：瀧井英昭(カトリック岡山教会主任神父)、川本浩司(立正佼成会岡山教会)、初代委員長：宮本光研(長泉寺名誉住職)、メンバー：杉本健志(金光教平和活動センター専務理事)、宮本龍門(長泉寺住職)、他

◆◆◆ 長泉寺ボランティア基金便り ◆◆◆

いつも心温まるご支援、誠にありがとうございます。集まったお金は、RNN人道援助宗教NGOネットワークを通じて、認定特定非営利活動法人AMD Aの支援活動に委託されます。

☆拠出金(平成30年3月11日拠出)

- ・東日本大震災緊急救援募金 160,000円
- ・ロヒンギャ難民医療救援募金 30,000円

☆志納金(平成29年12月26日～平成30年3月8日)

- ・ボランティア基金募金 9,082円
- ・東日本大震災緊急救援募金 7,398円
- ・九州北部豪雨災害 5,491円



▼ボランティア基金

石原敏江、山田紀香、磯山美代子、酒木照明、浜本忠義、石村邦子、齋藤宜子、難波治子、山根俊子、湯浅章夫、佐藤恭子、中塚勝己、原田清子、長江志摩子 以上14名

▼東日本大震災緊急救援募金

石原縉吾、山田紀香、磯山美代子、浜本忠義、石村邦子、難波治子、妹尾フキヨ、佐藤恭子、原田清子、長江志満子、竹下知子 以上11名

▼九州北部豪雨災害

石原縉吾、山田紀香、磯山美代子、浜本忠義、石村邦子、難波治子、妹尾フキヨ、佐藤恭子、原田清子 以上9名

あなたも一緒にどうですか？
日中平和友好条約締結四十周年記念
おかやま女声合唱団

中国洛陽市友好訪問



世界遺産「龍門石窟」中国洛陽市

岡山市日中友好協会副会長である光研名誉住職が発起人となり、同協会主催「おかやま女声合唱団中国洛陽市友好訪問」を企画しました。

「音楽で平和を！」をテーマに、洛陽市のアマチュア合唱団と音楽交流を行います。岡山からは、長泉寺合唱団コーロ・ナ

ーガを中心に、佐々木英代先生ご指導のもと特別な合唱団を編成し参ります。今回は女性に限りますが、コーラス活動をされている方、音楽が好きな方ならどなたでもご参加いただけます。どうぞお気軽にお問合せ下さい。

旅程：六月十二日（火）～

十六日（土）

旅費：十六万円

※燃油サーチャージ別

訪問予定：上海（東方民族楽器博物館・静安寺）、洛陽（白馬寺・閔林・龍門石窟）、西安（兵馬俑・華清池・大雁塔など）

※岡山空港発着

主催：認定NPO法人

岡山市日中友好協会

協力：岡山市（予定）・上海市人民対外友好協会・洛陽市・

洛陽市人民対外友好協会

旅行主催：㈱アジア・コミュニケーションズ

ケージョンズ

詳しくはお問合せ下さい

第16回長泉寺寺子屋文化講座

「岡山の葬送文化 ～東山墓地散策～」

講師：難波俊成先生（岡山民俗学会理事長）

3月25日（日）10：00～12：00 参加無料

長泉寺
寺子屋
文化講座

会場：岡葬 東山会館

岡山市中区東山4-7-2

講演の後、東山墓地のフィールドワークを行いますので、歩きやすい靴でご参加ください。
※本堂改修中は、お寺を出てフィールドワークを中心に行います。



毎月一回

客殿で開催中

■16回目

3月17日（土）13：30～16：00

■17回目

4月21日（土）13：30～16：00

どなたでもご参加いただけます

釈迦誕生慶讃

花まつり

4月8日（日）

午後1時～

於 後楽園鶴鳴館

主催 岡山市仏教会

永代供養「楽陽廟」合同供養法要

春秋祭

4月21日（土）10時

楽陽廟に祀る全て御霊に供養を捧げます
どうぞご参拝いただき、ともにお祈りしましょう